Ⅴ　長寿安心プラン２０１８における施策目標

施策目標と主な取組内容	プランの具現化に向けた平成30年度予算における重点事業〔担当課〕
1　多様な住まいの確保	
（充実）地域密着型特別養護老人ホーム及び認知症グループホームは、必要量を見極め計画的に推進 （新規）長期療養のための医療と日常生活上の世話（介護）を一体的に提供する介護医療院を整備 （充実）高齢者向け住まいについて利用者が不利益を被ることがないよう、適正な運営の確保を推進	・認知症グループホームの整備推進（３施設）〔介護保険課〕 ・住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅の登録〔住宅政策課〕
2　介護サービス・在宅医療の提供体制の充実	
（新規）看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画的な整備 （新規）高齢者と障害児者が同一の事業所でサービスを受けやすくするため、共生型サービスを導入 （新規）介護職員の定着促進に向けた魅力ある働きやすい職場環境の整備を支援 （新規）在宅医療を提供する体制を整備 （充実）在宅医療・介護連携支援センターが中心となった在宅医療・介護連携の推進 （充実）所得の低い人への配慮	・介護職員の確保に向けた事業所の職場環境の改善を支援〔介護保険課〕 ・かかりつけ医を持つことを周知啓発するための市民向け普及啓発事業を実施〔健康政策課〕 ・医療介護連携関係者向けの研修の実施、医療介護連携推進協議会の開催〔健康政策課〕 ・高齢者の負担増を極力抑制した保険料の設定〔介護保険課〕
3　生活支援・介護予防の提供体制の充実	
（新規）地域における生活支援・介護予防体制を強化するため、生活支援コーディネーターを配置 （充実）介護予防・日常生活支援総合事業におけるサービス提供体制の拡充 （充実）安心して暮らせる生活環境の整備	・生活支援コーディネーターを配置〔長寿福祉課〕 ・総合事業におけるサービス提供体制の拡充に向けた研修を実施〔介護保険課〕 ・歯つらつ健康プログラムの普及・促進を目的とした専門職研修を実施〔健康政策課〕 ・通所型サービス利用者向け栄養改善出前講座を開催〔健康政策課〕 ・フレイル（筋力低下）予防推進のため、フレイルサポーターを養成〔健康政策課〕 ・地域包括支援センターの機能強化〔長寿福祉課〕 ・火災報知器と連動したひとり暮らし高齢者緊急通報システムを構築〔長寿福祉課〕 ・ごみ出しが困難な世帯を対象に、ゴミ出しサポート事業を本格実施〔リサイクル推進課〕
4　高齢者の社会参加の促進（新規）	
（充実）アクティブシニア支援検討会において、高齢者の多様な社会参加促進策を検討 （新規）ボランティアの実績に応じてポイントを付与する介護支援ボランティアポイント制度を開始	・アクティブシニア支援策の検討〔長寿福祉課〕 ・シニア世代の就労促進を図るため、インターンシップ等を通じた就労マッチングを支援〔労働政策課〕 ・福祉ボランティア活動への参加を促進するためのマッチングシステムを構築〔福祉総務課〕 ・介護支援ボランティアポイント制度を開始〔介護保険課〕
5　認知症の方を支える体制の充実	
（充実）認知症の方の在宅生活を支える施策の推進 （充実）地域で認知症の方を支える施策の推進 （充実）若年性認知症の方の状況に合わせたサービスや制度の周知	・IoTを活用した認知症高齢者の地域見守りネットワークの構築〔長寿福祉課〕 ・認知症初期集中支援チームのチーム員会議開催数の増加〔長寿福祉課〕 ・認知機能向上教室の開催圏域を拡大〔長寿福祉課〕 ・若年性認知症カフェの相談機能強化のため、専門職の相談員を増員〔長寿福祉課〕
6　高齢者を支える重層的ネットワーク体制の構築	
（充実）各圏域における生活支援ネットワークの構築 （充実）地域ケア会議等の役割の整理と地域課題解決機能の強化	・地域課題の集約、分析、解決方法の検討等を行うため、地域ケア会議を開催〔長寿福祉課〕
7　市民への適切な情報提供と市民参加の促進	
（充実）高齢者施策に関する多様な情報の提供、情報提供に係る効果の検証	・パンフレット発行やホームページの内容充実による情報提供の実施〔介護保険課〕